

# どきゅなび Online

リリースノート



2018年3月リリース版

## 新機能と強化点

- ストレージ タイプ Microsoft Azure File Storage に対応しました。
- どきゅなび Online リストのファイル / フォルダー名に特殊文字 % および # を使用することが可能になりました。
- バッチ要求によって要求が改善され、要求の応答時間が短縮されました。
- SharePoint Online へのマッピングに失敗したユーザーについての情報 (ユーザー名・試行回数) が追加されました。

## バグ修正

- ユーザーが存在しない状態でユーザー タイプのメタデータ同期ジョブを試行した場合、**ユーザー** 列の同期失敗と同時に発生していた メタデータ ファイル内の **ユーザー** 列に準拠する列の同期が失敗するバグが解消されました。

## 既知の問題

- どきゅなび Online リストの個人用ビューまたはパブリック ビューで同期ジョブを実行する場合、ジョブの完了後に同期ポップアップ ウィンドウが終了しません。

**原因:** どきゅなび Online リストを作成する際、システムは既定のビュー (**すべてのアイテム**) の JSLink として使用されるどきゅなび Online JavaScript ファイルを指定します。リボン上の同期操作の完了後、システムは JavaScript ファイル内の js 方法呼び出してポップアップ ウィンドウを閉じます。この問題は、ビューでJSLink が指定されていないことに起因します。

**対処法:** どきゅなび Online リストに対して個人用ビューまたはパブリック ビューを作成する際、**既存のビューから作成開始** の下に **すべてのアイテム** を選択すると、新規作成されたビューが既定のビューの JSLink を継承します。

- モダン チーム サイトでどきゅなび Online リストを作成することができません。

**原因:** モダン チーム サイトでスクリプト機能を有効にすることはできません。

**対処法:** コマンドを使用して SharePoint コレクションで手動でスクリプト機能を有効にすることができます。以下のリンクを参照してください: <https://support.office.com/ja-jp/article/%e3%82%ab%e3%82%b9%e3%82%bf%e3%83%a0-%e3%82%b9%e3%82%af%e3%83%aa%e3%83%97%e3%83%88%e3%82%92%e8%a8%b1%e5%8f%a>

[f%e3%81%be%e3%81%9f%e3%81%af%e7%a6%81%e6%ad%a2%e3%81%99%e3%82%8b-1F2C515F-5D7E-448A-9FD7-835DA935584F?ui=ja-JP&rs=ja-JP&ad=JP](https://www.officeappsclient.com/officeappsclient.aspx?ui=ja-JP&rs=ja-JP&ad=JP)

- 同期されるフォルダーの URL 文字数がしきい値を超過している場合、同期は失敗します。

**原因:** 同期の要求を送信する操作の要求コンテンツ文字数に制限があります。URL 文字数が制限を超過している場合、URL が切り捨てられるため、同期中に正しいフォルダー URL の検索ができなくなります。

**対処法:** `web.config` ファイル内の `maxQueryStringLength`、`maxUrlLength`、`maxQueryString` ノードを変更し、しきい値を調整します。

- SharePoint Online 個人用サイトでどきゅなび Online リストを作成することができません。

**原因:** この問題は、既定で無効にしている **セルフサービスで作成されたサイトでユーザーがカスタムスクリプトを実行できるようにする** 設定に起因します。

**対処法:** SharePoint Online 画面の左上に表示されるアプリランチャーアイコンをクリックし、**管理者** をクリックします。**Office 365 管理センター** が表示されます。画面左下の **管理者** ツリーを開き、**SharePoint** を選択して **SharePoint 管理センター** 画面に移動します。画面左側のサイドリンクバーから **設定** をクリックし、**カスタムスクリプト** セクションで **セルフサービスで作成されたサイトでユーザーがカスタムスクリプトを実行できるようにする** を選択して **[OK]** をクリックします。この設定変更は 24 時間以内に有効となり、その後は個人用サイト配下でどきゅなび Online リストを作成できるようになります。

- どきゅなび Online リスト内のアイテムメニューで、**[削除]** ボタンを非表示に設定することができません。

**原因:** この問題は Microsoft API の制限に起因します。

- どきゅなび Online リストのリボン上で SharePoint Online の built-in **[新規作成]** ボタンが表示され、非表示に設定することができません。

**原因:** この問題は Microsoft API の制限に起因します。

- 名前に非 ASCII 文字が含まれており、かつ Excel 経由で構成されたメタデータファイルのメタデータ同期ジョブを実行することはできません。

**原因:** メタデータ テンプレート ファイルのエンコード形式が UTF-8 です。Excel 経由で .csv ファイルを構成した後にエンコード形式は変更しますが、同期ジョブの実行時にどきゅなび Online は引き続き UTF-8 エンコード形式を使用してファイルを読みます。

**対処法:**

1. Excel 経由で .csv ファイルを構成した後に **メモ帳** で .csv ファイルを開きます。
  2. **ファイル > 名前を付けて保存** を選択し、**エンコード** ドロップダウン リストから **UTF-8** を選択します。
  3. **[保存]** をクリックし、**[はい]** をクリックして既存の .csv ファイルを置き換えます。
  4. 同期ジョブを再度実行します。
- 手動同期で大量のファイルを同期する場合、ジョブがタイムアウトする可能性があります。

**対処法:** 手動同期の代わりに、スケジュール同期を使用します。

- フォルダーのトップ レベル サイトに対する関連 URL が 256 文字以上である場合、**現在のフォルダーの同期・現在のフォルダーとサブフォルダーの同期・ドキュメントのアップロード・複数ドキュメントのアップロード・新しいフォルダー** アクションに失敗する可能性があります。

**原因:** 関連 URL を 255 文字以内に設定する必要があります。制限を超過している場合、Share Point API を呼び出す際に URL が切り捨てられるため、フォルダーが検出できなくなります。

- どきゅなび Online リストは、SharePoint Online で自動生成されたサイト コレクション配下に作成することはできません。これは、**セルフサービスで作成されたサイトでユーザーがカスタム スクリプトを実行できるようにする** 設定が既定で無効になっているために発生します。なお、この設定は以下の方法で変更することができます。SharePoint Online 画面の左上に表示されるアプリ ランチャー アイコンをクリックし、**管理者** をクリックします。**Office 365 管理センター** が表示されます。画面左下の **管理者** ツリーを開き、**SharePoint** を選択して **SharePoint 管理センター** 画面に移動します。画面左側のサイドリンク バーから **設定** をクリックし、**カスタム スクリプト** セクションで **セルフサービスで作成されたサイトでユーザーがカスタム スクリプトを実行できるようにする** を選択して **[OK]** をクリックします。この設定変更は 24 時間以内に有効となり、その後は既定のサイト コレクション配下でどきゅなび Online リストを作成できるようになります。

## 通知

この発行に含まれている資料は AvePoint, Inc に所有または提供され、AvePoint およびそのライセンス提供会社のプロパティであり、著作権、登録商標ならびに他の知的所有権に関する法律によって保護されています。本書に掲載する通知および著作権の情報のいかなる削除ならびに変更も禁じます。

## 著作権

Copyright© 2018 AvePoint Japan K.K. All rights reserved. 本書の著作権は AvePoint Japan 株式会社に帰属します。本書に掲載されている情報はすべて日本著作権法において保護されており、内容の無断複製、更新、転載を禁じます。本書のいかなる部分、いかなる書式および電子通信、機械的送信、複写、記録などのいかなる方法、あるいは AvePoint Japan 株式会社 (〒108-0074 東京都港区高輪 4 丁目 10 - 18 京急第一ビル 11 階)、ならびに本書に掲載する情報がサードパーティに所有される場合サードパーティによる事前の文書による許諾なしに複製、保存、送信を禁じます。また上記の如何に関わらず、本発行物内の AvePoint 関連の情報 (派生物及び変化物を含む) の何人による複製及び転載も禁じます。また、如何なる複製物並びに転載物も自動的に AvePoint に属するものとし、該当者または継承者、担当者、相続者、恩恵者、実行者のいずれも該当複製物並びに転載物を直ちに AvePoint へ返却し、必要書類に署名することに同意するものとします。

## 登録商標

AvePoint<sup>®</sup>、DocAve<sup>®</sup>、AvePoint ロゴおよび AvePoint ピラミッド ロゴは AvePoint Japan 株式会社による日本特許庁登録済みの商標です。これらの登録商標および本書に使用されている他の商標はすべて AvePoint の専有プロパティであり、文書による許諾なしには使用できません。

Microsoft、MS-DOS、Internet Explorer、Office、Office 365、SharePoint、Windows PowerShell、SQL Server、Outlook、Windows Server、Active Directory、Dynamics CRM 2013 はマイクロソフト株式会社の商標または登録商標です。

Adobe Acrobat、および Acrobat Reader は Adobe Systems, Inc の商標です。

その他本書に掲載されている商標はすべて該当の所有者のプロパティであり、許諾なしに使用することを禁じます。

## 変更

本書は情報の提供のみを目的とし、通知なしに変更または更新される場合があります。当社では最新、そして正確な情報を提供するよう努力しておりますが、あらゆるコンテンツの誤りもしくは脱落に起因する間接的、派生的に生じた損害に対し、一切の責任を負わないものとします。当社は、ユーザーに対し予告、通知をすることなく AvePoint ソフトウェアのグラフィック ユーザー インターフェイスを変更する権利を所有しています。

V: 03292018\_JP\_01

AvePoint Japan 株式会社

〒108-0074

東京都港区高輪 4 丁目 10-18

京急第一ビル 11 階